



サービス 通信

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区

西新宿1-7-2 (スバルビル)

NO. FAS-038A

発行 46年3月20日

1. 標 題 気化器スロットルアームの増締め及びカラゲ線交換
2. 適用機体 FA-200-160の機体全機。 1A
3. 適用度 必須事項
4. 目 的 Marvel Schebler 気化器のアームがトルク不足のためゆるむという事例があつた。
5. 指 示 気化器スロットルアームのトルク点検及び増締めを実施する。
6. 実施時期 このサービス通信受領後最初の100時間点検及び気化器交換時又はスロットルアーム調整時。
7. 承 認 航空局承認済 (ND-東-010) 46.3.1
8. 所要部品 な し
9. 特殊工具 な し
10. 重量重心 変化なし
11. 準拠資料 LYCOMING SERVICE BULLETIN NO. 330A 1A
12. 所要工数 1.0MH
13. 作業手順
 - 1 エンジン上部カウリング及び下部カウリングを取外す。
 - 2 # 10-24スロットルアーム スクリューのカラゲ線を取外す。
 - 3 前項のスクリューの締付けトルクが $20-25 \text{ IN-LBS}$ にあるか点検確認する。 1A
 - 4 前項で締付けトルクが $20-25 \text{ IN-LBS}$ の範囲内でないときは、 $20-25 \text{ IN-LBS}$ のトルクで増締めを実施する。 1A

このスクリューのトルクは締めすぎても、弛んでいてもならない。 1A

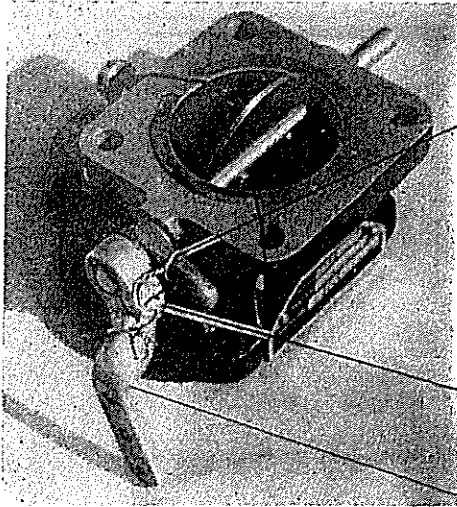
FAS-038A

PAGE 1 OF 2

5 スロットルアームの作動を点検し、キャブレター部のスロットルアーム、ストツパーに完全に当るかどうか確認する。

6 上記作業完了後〔・032〕 INΦ のカラゲ線を写真に示す様にカラゲ線をかける。

この場合、カラゲ線は先ずアイドルストップレバーに掛け写真の様につづる。カラゲ線は、 | A
スクリューの締付方向にテンションがかかる様にスクリュー廻りにからげる。 | A



カラゲ方向はスクリューの締付け方向(時計方向) | A
にテンションがかかるようにする。

スロットルアームスクリューを 20 \sim 25 IN-LBS | A
で締付ける。

アイドルストップレバー廻りにからげ線 | A
を掛け図の様につける。

注意：カラゲ線はアイドル・ストップ・レバー、スロットルアーム、スクリューを | A
必ず一諸に取り付けなければならない。 | A